２００８年９月８日　２限実施　内科学総論　本試

１枚目＜竹本先生＞

問題１

ある疾患Aに関する検査Bについて、以下のデータが得られた。

* 検査Bの陽性者500人のうち疾患Aを有するのは300人
* 検査Bの陰性者2000人のうち疾患Aを有するのは100人

このとき、疾患Aに対する検査Bの感度、特異度、陽性尤度比、陰性尤度比を求めよ。

（感度、特異度は整数位、陽性尤度比は小数点第一位、陰性尤度比は小数点第二位まで、それぞれ四捨五入して求めよ。）

問題２

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ＜病歴＞ | 感度 | 特異度 |
| 嘔吐 | 75% | 65% |
| 便秘 | 45% | 95% |
| 摂食により腹痛増強 | 15% | 94% |
| 嘔吐により腹痛軽減 | 30% | 94% |
| 初めから腹部全体に腹痛があった | 25% | 94% |
| 腹部の手術既往歴 | 70% | 75% |
| ＜身体所見＞ |  |  |
| 目に見える腸蠕動 | 70% | 99% |
| 腹部膨隆 | 65% | 90% |
| 腸雑音亢進 | 40% | 90% |
| 腸雑音減弱 | 20% | 93% |
| 痛みが全体に広がる | 30% | 93% |
| ？ | 15% | 95% |

２枚目＜飯塚先生＞

錐体路徴候を４つ述べよ。

右胸髄が切断されたとき、右下肢、左下肢の症状をそれぞれ述べよ。

危険な頭痛の症候を４つ述べよ。

MELASの臨床徴候を４つ述べよ。

開眼はしているが、大脳皮質の広範な機能障害によって不可逆的に大脳皮質機能が失われた状態をなんと言うか。

意識清明で開閉眼できるが、橋部腹側病変により四肢を動かすことができない特殊な病態は？

起床すると痛み、臥床によって寛解する頭痛をなんと言うか。

意識障害を伴うてんかん発作をなんと言うか。

てんかん重積発作に用いる治療薬は何か。

バリスムの責任病巣を一つ述べよ。

3枚目＜黒川先生＞

動悸の患者のマネージメントについて述べよ。

４枚目＜渋谷先生＞

１７０cm　７０kg　男性

右下腹部痛　発熱（３７℃）　下痢（軽度）

上腹部の痛みから始まり、臍部、さらに右下腹部痛に痛みが移動

生もの食べておらず、本人のみで家族は正常　飲酒歴なし

グル音なし　筋性防御と圧痛と反兆痛あり

このとき、考えられる病態、検査、検査結果を述べ、診断のアプローチをせよ。

５枚目＜三藤先生＞

気管支喘息の呼吸困難の特徴について述べよ。

６枚目＜廣畑先生＞

(１)発熱の熱型とその代表的疾患を挙げよ。

(２)発熱はあるが比較的徐脈である疾患を挙げよ。

７枚目＜東原先生＞

次に挙げる症状の特徴的所見を簡潔的に述べよ

帯状疱疹

鉄欠乏性貧血

悪性貧血

シェ－ンライン・ヘノッホ紫斑

真性多血症の顔面

単球性白血病の歯肉

抗がん剤の治療時におきる症状

高度貧血に見られる心音

悪性リンパ腫は押すと痛いか→圧痛するor圧痛しないorどちらもある　選択

Osler病

８枚目＜藤田先生＞

・２１歳の患者。二次性徴が発現しないために来院した。

身長182cm、指極(arm span)190cm、上節／下前比0.82で、乳腺の発育は認められない。

最も考えられるのはどれか？

(選択肢)　先端巨大症、Cushing症候群、偽性副甲状腺機能低下症、

Turner症候群、性腺刺激ホルモン単独欠損症

・高身長をきたすのはどれか？

　(選択肢)Prader-willi症候群、Klinefelter症候群、Cushing症候群

　　　　　Down症候群、SHEEHAN症候群

* やせをきたすのはどれか。２つ選べ。

　(選択肢)インスリノーマ、褐色細胞腫、Cushing症候群、

ACTH単独欠損症、フローリヒ症候群

もう一題ありましたが、講義集の練習問題から出題されていました。